



平成27年度補正に反対討論

松原のりかず 無所属クラブを代表して

新庁舎説明会の参加市民、1会場10人前後

隣接地購入しても、200億円圧縮？ の説明会

反対討論「第87号議案 平成27年度岐阜市一般会計補正予算ですが、新庁舎予定地の隣接地の調査費が含まれています。移転条例可決以前の岐阜市開催の新庁舎建設に関する住民説明会では隣接地の新たな購入については、触れられていません。

隣接地購入を含まずに、金額は200億円との説明が繰り返し行なわれています。敷地が拡大されれば、建設費200億円の予算額が大きく増額されることになります。移転条例可決後の説明会では、隣接地問題は『購入の話もある』程度の説明に終始し、予定額の増額どころか、200億円建設費の圧縮に努めると説明が繰り返されています。

説明会参加者も1会場10人前後で、とても市民の関心を引き起こす課題になりえていない事実は、一步踏み止まって、熟慮を求めています。新庁舎建設の無計画性を指摘せざるをえません。 議案には反対します。」

マイナンバー、消費税10%の導火線

反対討論 「第90、91、99、100、101号議案は、いずれもマイナンバーに関する議案です。

個人情報管理に関する、国家管理等への市民の不安が大きく報道され、市民の関心拡大が表面化してきました。今日、「情報セキュリティのシステム確立が不十分」との指摘の声も大きくなりました。

また、消費税10%引き上げ時の軽減税率導入と一体化し、結果としてマイナンバー制度導入が消費税10%引き上げへの導火線となろうとしています。

景気回復が市民生活の隅々まで感じられる状態ではなく、実質賃金の上昇も無い今日、消費税10%引き上げは論外であり、消費税増税準備となるマイナンバー制度関連の議案には反対します。」

連絡先 岐阜市会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500



松原のりかず
☎058-253-2500

構造改革の判断できず下水道会計圧迫

反対討論 「第117号議案 平成26年度岐阜市下水道事業会計決算認定について、です。

現在、レンガとりん二つのプラントの赤字合計額は27億4000万円になります。構造改革の判断を下せずに弱い事業を生き永らえさせた結果は、下水道会計を圧迫し、市民生活に結果を押し付けることになります。りんプラントを今後5年間稼働させると、累計赤字は31億7000万円になります。

現在、下水道料金15%引き上げの話題があります。公営企業として、政策の選択を誤ったことを率直に総括する必要があります、当面する、りんプラント事業経費の圧縮への方針も示されるべきです。構造改革の機会に総括も具体的方針も、残念ながら示されていません。 議案には反対します。」

継続審査を主張 地域公共交通条例の制定

討論 「第102号議案 岐阜市みんなで創り守り育てる地域公共交通条例制定について、です。

大変重要な議案であります、とりわけ、遠隔地の市民の交通網や料金に関する御意見も、私どもも十分お聞きする必要もあり、継続審査を主張します。」